



## MERRY CHRISTMAS!



12月17日(火)、こひつじ学園と合同のクリスマス会が行なわれました。礼拝では、「クリスマス」についてのスライドやお話し、聖歌隊による賛美歌、トーンチャイム演奏を通して、クリスマスの喜びを感じました。その後の会食では、美味しいご馳走を頂き、サンタクロースも登場して、とても嬉しい時間を過ごしました。

今年も神戸女学院の方々から子ども達に素敵なクリスマスプレゼントが贈られています。本当にありがとうございました。

### クリスマス、そして新年を迎えるとき、課題解決にむけて努力しましょう。

園長 山下 勝弘

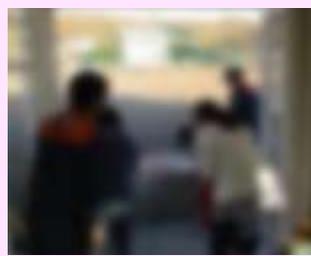
2019年のクリスマスを迎えるとき、強く思い出すことがあります。それは原発事故による放射能被害が発生したあと、ドイツのキリスト教会関係者からのクリスマス・カードに、「メリー・クリスマス。サンタクロースが放射能を心配せずに学園の子どもたちを訪ね、放射能が消滅した中で、クリスマスの喜びがお祝いできることを心から祈っています」と書かれていたことです。

両学園周辺の除染作業は終わり、現在は国の規定する安全圏内の数値ですが、汚染土等被爆廃棄物の大部分は、満8年過ぎた現在も村内の仮置場に保管されています。現実的に放射能被爆問題は未解決のままです。

同じような課題は、福祉支援制度の現実の中にも見られます。学園で生活している児童が満18歳になって支援学校高等部を卒業し、その後の生活設計を考え選択するとき、児童本人が希望する生活環境、条件を支援することが、福祉制度としては整備されていても、具体的福祉サービス内容としては不十分な状況が現実です。

迎える2020年は、放射能被害問題や福祉サービス内容などの直面している課題解決のために、お互いに理解を深め、意識を高め、活動を進めましょう。

## 合同防災訓練



10月30日、こひつじ学園、児童発達支援センターまきびと、小規模保育事業B型まきびとで合同防災訓練を行ないました。体育館にて消防隊の方のお話を聞いたり、消火器を使った消火訓練をしています。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

# 秋のお楽しみ会



11月24日、秋のお楽しみ会を行いました。ステージでは、ゲスト「スプリング・ウインド・アンサンブル」の演奏を聴きいたり、嵐の「happiness」を発表しました。その後の遊びのコーナーでは、赤ずきちゃん、射的、玉入れ、わいわい動物園、くじ引き、おやつコーナーを皆が笑顔で回りました。ご家族の皆さんをはじめ、たくさんのご参加、ありがとうございました。



10月、11月、12月のそれぞれの月に誕生会を行いました。楽しみにしていたプレゼントをもらって、皆、嬉しそうですね。

お誕生日おめでとうございます！



## 苦情解決委員会

子どもたちの生活や環境、職員の対応などについての苦情を受け付け、解決に取り組みます。お気軽にご相談ください。

また、牧人会の苦情解決第三者委員会も設置されています。苦情受付箱「みんなのこえ」への投書や受付窓口などに直接相談するほか、第三者委員に相談することもできます。

